

ゆめは、生きる原動力

徹明こぐら小学校 校長 松尾 國雄

「ぼくは、「笑」と書きました。みんなを笑顔にしたい。大人(20歳)になっても、子どもたちにやさしくしたいから。」
(4年生Aさん 決意の二字「笑」)
「私は、自分がしたことで、みんなが幸福になってくれたらいいな。それに「福」は、神社でも見かける。なんか、字の形もかっこいい。」
(4年生Bさん 決意の二字「福」)

4年生は、1月21日、書家・日展会員等の伊藤仙游氏を本校にお招きして、「10歳の集い」を実施しました。その際、冒頭に2名の子の思いを紹介したように、子どもたちは「一字」を選択して、大きな紙にのびのびと書きました。会の始めに伊藤氏は、こんな言葉を子どもたちに伝えていただけました。

「あんな人になりたい。こんなことをしたい。それに向かって努力して、ゆめを実現してほしい。それに加えて、思いやることのできる人になってほしい。人のことを考えられる人に。ゆめは、変わってもよい。まずは決意の一字を書いて、それを胸に秘め、とりあえず20歳まで頑張ってください。」

校長である私も、1月7日、冬休み明け集会で、あと3か月もたないうちに全員一つ上に進級するという内容とともに「ゆめをかかて」一つ上の自分へ」というキーワードを子どもたちに伝えていたので、伊藤氏や子どもたちの思いを聞き、紙に向かって筆を動かす姿を見て、とても嬉しく

思いました。

ゆめ(目標)があるのとないのでは、日々の過ごし方が全然違います。勿論、ときにはポーツと過ごすことも大切です。でも、それを持って生活している子は、なぜか違いを感じるのです。輝いているように感じます。私たち大人もそうではないでしょうか。そのゆめ(目標)が、具体的であればあるほど、それを実現するために考えて、決断して、やりぬこうと懸命に働いているのではないのでしょうか。

「ゆめは、生きる原動力」私は、そう捉えています。

いつも本校の子どもたちの安心・安全を見守っていただけている見守り隊の方をはじめ、支えて、応援してくださっている保護者や地域の皆様に、心から感謝申し上げます。これからもよろしくお願ひします。



決意の一字

公民館講座

ものづくり講座
タオルでかわいい「ワンちゃん」作り!



排尿のしくみ講座
大人用紙おむつの
吸収実験も行いました。



迎春講座
絶賛門松づくりの今年は午年、馬の飾りもつけます。



公民館だより

感謝状

徹明自治会連合会様
この度 NPO法人きふ・コートジボワールの活動にご賛同いただき、ごんごんのご支援に感謝申し上げます。皆様方の心温まるお気持ちに、衷心の感謝申し上げます。

2025年4月18日

NPO法人 きふ・コートジボワール
理事長 杉山 利夫



コートジボワール子ども達への贈りもの徹明の皆さんから集まった運動靴と文房具をコートジボワールの子ども達へ贈呈しました。皆様ありがとうございました。《引き続き集めています!》



通用門
草洲中学校東門横(徹明公民館駐車場側)に通用門が出来ました。東門が施錠されている場合、乾電池・蛍光灯を廃棄される方はこちらの通用門からお入りください。

公民館主事 勤務時間

月・土 AM 9:00 ~ AM 12:00
日・祭日は休み

申込み、問い合わせは午前中をお願いします。

あとがき

この度、原稿依頼にご協力を賜りました皆様誠に有難うございました。

発行所 徹明公民館 TEL/FAX 058-266-0351

発行人 國井 諭